

6月

めだか通信201号

桐生市立教育研究所 「あぷろーち」



5月は天候が不安定な日も多く体調管理が難しい日々となり、通室も不安定になりましたが「あぷろーち」では、ふれあい活動「動物園・遊園地」を実施することができました。また、野菜の苗植えやタマネギの収穫、さらに、研究所の会議にいらっしゃった先生方にアイロンビーズや手芸品などの作品をプレゼントする機会もありました。6月は、みんなで育てた野菜を使って「調理実習（カレー）」が予定されています。活動を通して子どもたちの笑顔がたくさん見られることが楽しみです。

【野菜苗植え・タマネギの収穫】

今年もなす、ミニトマト、キュウリ、ゴーヤ、ピーマン、すいか、かぼちゃ、枝豆の苗を植えました。子どもたちと指導員で力を合わせて無事にすべてを植えることができました。これから毎日の水やりや除草、追肥などの作業に頑張ってくれることを期待しています。また、タマネギの収穫を行い、立派に成長したタマネギをたくさん収穫できました。6月のカレー作りの際にじゃがいも、タマネギ、人参などを活用する予定です。美味しいカレーができそうです。



【畑を耕すことにも挑戦】



【枝豆の苗植え】



【トマトの苗植え】



【ピーマンの苗植え】



【きゅうりの苗植え】



【大きなタマネギを収穫】

【作品展示とプレゼント】

「あぷろーち」に関わる会議に参加された保護者の方、先生方などに、子どもたちや指導員が制作したコースターやストラップ、マグネット、手芸作品などを見ていただき、気に入ったものをプレゼントしました。自分の作品を褒めてもらい、喜んでプレゼントをもらってもらえる経験はとても大切なことです。こうした機会を通して、子どもたちにはコミュニケーション能力や人との関わり方などを学んで欲しいと考えています。



【「いらっしゃいませ〜」】



【多くの先生方に見ていただき喜んでもらいました】

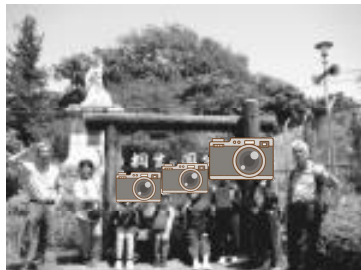


【裏面に続く】

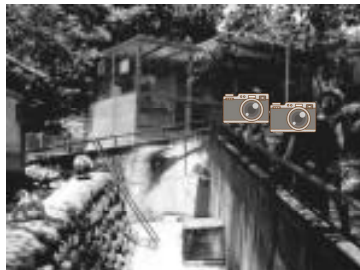
【ふれあい活動「動物園・遊園地」】

好天に恵まれ「ふれあい活動」を実施しました。

今年も動物園でのクイズや遊園地での団体行動を通してたくさんの笑顔を見ることができました。中学生を中心にみんなで相談しながらクイズを解いたり、事前に希望をとった乗り物に工夫をして回りながら乗ったりできました。団体で行動することが苦手な子もいますが、お互いのことを思いやりながら活動できたことは成果の一つでした。



【歩いて無事到着！】



【動物園クイズ、全問正解目指してがんばりました】



【仲間と協力をし、楽しく遊園地で過ごすことができました】

【めだかのつぶやき】



詩画家の星野富弘さんが4月に亡くなりました。みどり市の出身で中学校の教員として赴任した学校で、部活動の指導中に大きなけがをされ、首から下の機能を失いながら、口に筆をくわえて詩画を描き続けました。50年以上にわたり、多くの本も出版し、全国で個展を開催してきました。みどり市東町にある「富弘美術館」には、全国から多くの方が来館しています。星野さんの絵も繊細で素敵ですが、そこに添えられた詩に勇気づけられた人もたくさんいるのではないのでしょうか。「めだか通信」でも何度か作品を紹介させていただきました。数年前に富弘美術館で偶然お会いしてお話をさせていただいた時の星野さんの優しい笑顔を思い出しました。きっと今は天国でお母様の肩をたたかれているのではないのでしょうか。ご冥福をお祈りいたします。

神様がたった一度だけ
この腕を動かして下さるとしたら
母の肩をたたかせてもらおう
風に揺れるぺんぺん草の
実を見ていたら
そんな日が本当に来るような気がした

冬があり夏があり、昼と夜があり
晴れた日と雨の日があって
ひとつの花が咲くように
悲しみも苦しみもあって
私が私になってゆく

☆ 今後の予定 ☆

- 6月中旬 調理実習①（カレー作り）
- 7月上旬 運動日② 野外活動センター
- 7月上旬 ふれあい活動③（七夕飾り）
- 調理実習②「手作りピザ」
- チャレンジ期間（～中旬）
- 7月中旬 「あぷろーち」報告会①
- 7月中旬 終わりの会（1学期終業式）



2024年 6月3日発行
0277-43-2602